



「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」

東大阪市立縄手南中学校
校長 日比野功

教育活動の重点キーワード

「縄南道」の形成、「心・技・体」の研鑽

「縄南道」における「人格形成」で、みんなのドリー夢メーカーになれるはず！

～腰塚勇人氏による「命の授業」から～

9月2日（火）、まだまだ暑さの残る体育館で、全校生徒を対象に腰塚勇人さんから「命の授業」（講演）をいただきました。腰塚勇人さんはもともと中学校の体育の先生で、バスケットボール部を指導されていました。ところが2002年の冬にスキーで転倒し、「首の骨」を折るという人生を変える大事故を負いました。当時、医者からは「一生寝たきりで、よくて車椅子」の宣告を受け、手術は命を取り止めるためのものであったそうです。手術後はあまりの絶望から自殺も考えの中にあられましたが、周りの多くの方々の応援と励ましの中で、「感謝」と「周りの人々の幸せを願う」ことにより奇跡的な回復をし、「下半身と右半分の麻痺」を残しながらも教壇に戻るという「奇跡の復活」を遂げられました。このことはTVでの「奇跡のアンビリバボー」でも紹介されました。腰塚勇人さんは、この体験を「命の授業」として、講演活動を通して全国に伝えておられます。



腰塚勇人氏による「命の授業」

腰塚勇人さんの「命の授業」（1時間40分のものでした）には3つのキーワードがありました。①「命」「生きる」（どう生きるか、周りをどう生かしているか）、②「ドリー夢メーカー」（夢と一緒に頑張ってかなえてくれる人、支えてくれる人）、③「命の喜ぶ生き方」（今、自分の命をどう使うか、自分の命・他人の命を喜ばせる生き方をしているか、傷つける生き方をしていないか）ということです。絶望から手足が動くようになったとき、①「目は人のよいところを見るために使おう」、②「手足は人を助けるために使おう」、③「耳は人の言葉を最後まで聞いてあげるために使おう」、④「口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう」、⑤「心は人の痛みがわかるために使おう」という5つの誓いを立てられました。また自分の周りには「ドリー夢メーカー」（「パワーチャージャー」＝力をくれる人、「リスクテイカー」＝一緒に乗り越えてくれる人、最後まで一緒にがんばってくれる人、「ほっとマン」＝心がほっとする人、やる気スイッチを押してくれる人）がいること、そしてその逆は「ドリー夢キラー」であり、それらは自分自身の中にも存在していると伝えておられました。そして、「人はみな自分と大切な人の「ドリー夢メーカー」として生まれ、存在している。1つでいいから、10分でいいから、君たちの中の「ドリー夢メーカー」を探して実行してください。」と結んでおられました。縄手南中学校は「縄南道」の形成により日本一を目指しています。縄手南中学校が日本一であるということは、生徒の君たちや諸君を支えてくださっている周りの方々すべてが日本一であらねばなりません。腰塚勇人さんのお話を、ぜひ「心・技・体の研鑽」の糧として欲しいと願っています。

「イキイキひょうたん山！」(商店街を盛り上げる2年キャリア体験学習)を実施しました。

9月8日(月)、9日(火)の2日間、ジンジャモール商店街と瓢箪山駅前東商店会のご協力を得て、2年生職業体験を実施しました。今年度から縄手南中学校が取り組む職業体験学習は、これまでとは趣向を変え、縄手南中学校での「人格形成」を元に、職業体験を通して日頃お世話になっている地域への貢献、また地域の方々への少しでも恩返しとして、地域を盛り上げるキャリア教育体験学習「イキイキひょうたん山！」を実施しました。内容は、両商店街の事業所での体験と同時に、商店街周辺の清掃活動、市交通対策課と枚岡警察関係者の方々の協力による駐輪マナーアップキャンペーン、ブラスバンド部による特別演奏、さらに本校アドバイザースタッフ竹中淳子氏(元アナウンサー)の指導による臨時放送局「FMC calabash☆」を商店街放送設備を用いて実施しました。また、実施の前には、本校アドバイザースタッフである旭堂南青氏(講師)に、「ひょうたん山」の名前の由来に関する講談をしていただきました。今回が初めての取り組みでしたので、商店街の方々をはじめ、本当に多くの方々のお力添えを頂きました。生徒たちには、この「イキイキひょうたん山！」を実施できるまで多くの方々のご尽力があったことに気づき、感謝できる心を育てて欲しいと思っています。頑張っている生徒に励ましのお声をかけていただけたら、みなさまが生徒たちに丁寧に多くのことを教えていただいたお蔭で、生徒も明るく元気に活動することができました。反省点もいくつかありましたが、この取り組みはさらに細かい計画をたて、今後も続けていきたいと考えています。、地域の皆様、これからもお世話になります。よろしくお願いいたします。



アドバイザースタッフの竹中淳子氏の指導による FM 番組での街頭取材(左)と旭堂南青氏による講談授業(右)

今年度もアンコール曲「ふるさと」では、参加されたみなさまが演奏に合わせて全員合唱していただく場面など、生徒にとっては少しでも地域に貢献できる貴重な場となりました。「ブラスバンドの演奏よかったわぁ」と感謝の言葉もいただきました。また、小学校体育館の準備には本校剣道部が、片付けには男子バスケットボール部が手伝わさせていただきましたが、これらの生徒に対しても「よく動いてくれて助かるわぁ」と逆にお礼を言っていただきました。ブラスバンド部が演奏させていただくとすると楽器の運搬を始め、多くのことで地域の方々にお世話にならなければできません。これからも頑張って地域に喜んでいただけるよう頑張ります。ありがとうございました。

今年も地域敬老大会でブラスバンドが演奏させていただきました。

9月14日(日)、縄手南小学校で行われた地域敬老大会にブラスバンド部が演奏で参加させていただきました。今年度もアンコール曲「ふるさと」では、参加されたみなさまが演奏に合わせて全員合唱していただく場面など、生徒にとっては少しでも地域に貢献できる貴重な場となりました。「ブラスバンドの演奏よかったわぁ」と感謝の言葉もいただきました。また、小学校体育館の準備には本校剣道部が、片付けには男子バスケットボール部が手伝わさせていただきましたが、これらの生徒に対しても「よく動いてくれて助かるわぁ」と逆にお礼を言っていただきました。ブラスバンド部が演奏させていただくとすると楽器の運搬を始め、多くのことで地域の方々にお世話にならなければできません。これからも頑張って地域に喜んでいただけるよう頑張ります。ありがとうございました。



地域敬老大会での
ブラスバンド演奏

クラブ等の主な記録

女子バスケットボール 第49回東大阪市総合体育大会(兼市民大会)第1位

陸上 東大阪市中学選手権 2,3年男子 100m 1位 山本祐士 11"41、200m 1位 山本祐士 23"19

2,3年女子 100m 1位 荒谷涼葉 12"99 2,3年女子 800m 3位 金子実樹 2'44"11

1年女子 100m 1位 和泉田若菜 14"04

水泳 中河内地区秋季大会 3年男子 100m 平泳ぎ 第3位 1'17"52 山本夏海斗、

1年女子 100m 平泳ぎ 第2位 1'34"52 榮永眞優

合唱 第81回NHK全国学校音楽コンクール参加